


ひとが輝き みんなでつくる
安心と活力のまち はむら



平成28年度 羽村市の予算
わかりやすい最初的一步！



平成28年3月

羽村市 

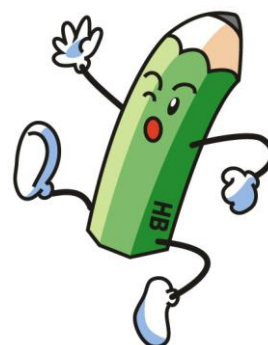


羽村市公式キャラクター「はむりん」

目次

Contents


予算って何？	1
市の収入	3
市税の状況	5
市の支出	6
市債の状況	8
基金の状況	10
市の財政状況	13




予算って何？





ここは羽村市のとある家庭・・・夕食後の食卓をのぞいてみると・・・
あれ？太郎くんが何やら難しい顔をしています。


： ねえ、お母さん、今度学校で僕たちの住んでいる羽村市の予算について勉強することになったんだ。


でも、なんだか市の予算ってとっても難しいし、興味もわからないんだよね・・・


： あら、自分たちの住んでいる市のことについて勉強することは、とっても大切なことよ。私たちが納めている税金がどのように使われているのか知ることって、私たちが地域の主人公として地域づくりに参加する一つの手段でもあるわけだし。なんてたって、市や町が倒産することだってあるんだから。

： 市が倒産だって？お母さん、オーバーだなあ。そんなことあるわけないよ。羽村市は会社じゃないんだし・・・必要なお金は税金でやりくりしてるんでしょ。

： いいえ、全国の市町村に見ても、それぞれ自治体の財政は厳しい状況にあるのよ。少子高齢社会が進んで、福祉や医療などの社会保障の経費が増えているし、市の借金だって、ばかにならないのよ・・・。

： へえ、市が借金だって。何だか僕の家のことみたいだね。

： そうよ、市の予算だって、家の家計みたいなもんよ。そういう見方をすると市の予算だって分かりやすいわよ。平成28年度の市の予算について、家計に例えて見てみましょうよ。

： う～ん・・・でも、そもそも市の予算って何なんだろう・・・？



予算とは…

市が、様々な事業をするために必要な収入と支払い(支出)を見積もり、一覧表にして市民の皆さんが納める税金や国・東京都からの補助金などがどう使われるのか、どのように市民にサービスとして戻されるのかを示したものです。予算は市民の代表である議会の議決によって出来上がり、市民の皆さんにお知らせすることが義務づけられています。

平成 28 年度 羽村市の予算額

区 分	金 額
一 般 会 計	219 億 2,000 万円
特別会計等	156 億 4,761 万円
合 計	375 億 6,761 万円

*特別会計等には、水道事業(公営企業)会計を含みます。



会計とは…

市の会計は、市の全ての収入と支出がわかるように一つの会計、つまり「一般会計」でやりくりするのが原則ですが、家計において家族が別々にお財布を持つように、特定の事業を実施する場合などは、適切なやりくりを行うため、特別の会計を設けています。

市では、基本的な経費をやりくりする「一般会計」のほかに、6つの特別会計等があります。

一般会計: 基本的な経費をやり繰りする市の根幹となるお財布です。

特別会計: 特定の事業を行う場合、そこから発生する特定の収入を、支出に充てて独立してやり繰りするお財布です。一般会計のお財布から必要なお金のやり取りがあります。

特別会計等の予算額

区 分	金 額
国民健康保険事業会計	72 億 6,650 万円
後期高齢者医療会計	10 億 1,960 万円
介護保険事業会計	32 億 3,350 万円
羽村駅西口土地区画整理事業会計	14 億 180 万円
下水道事業会計	12 億 4,380 万円
水道事業(公営企業)会計	14 億 8,241 万円



: 219億2,000万円って、僕の家の家計の何倍なんだろう…
え〜っと…え〜っと…え〜っと…



: 額が大きすぎてお母さんもピンとこないわ。
もっと身近な数字で考えるといいわね。



一般会計予算を市民一人あたりに換算すると…

一般会計の予算額を、平成28年1月1日現在の人口で割ると、市民一人あたり
38万8,963円になります。(人口:5万6,355人 住民基本台帳人口)

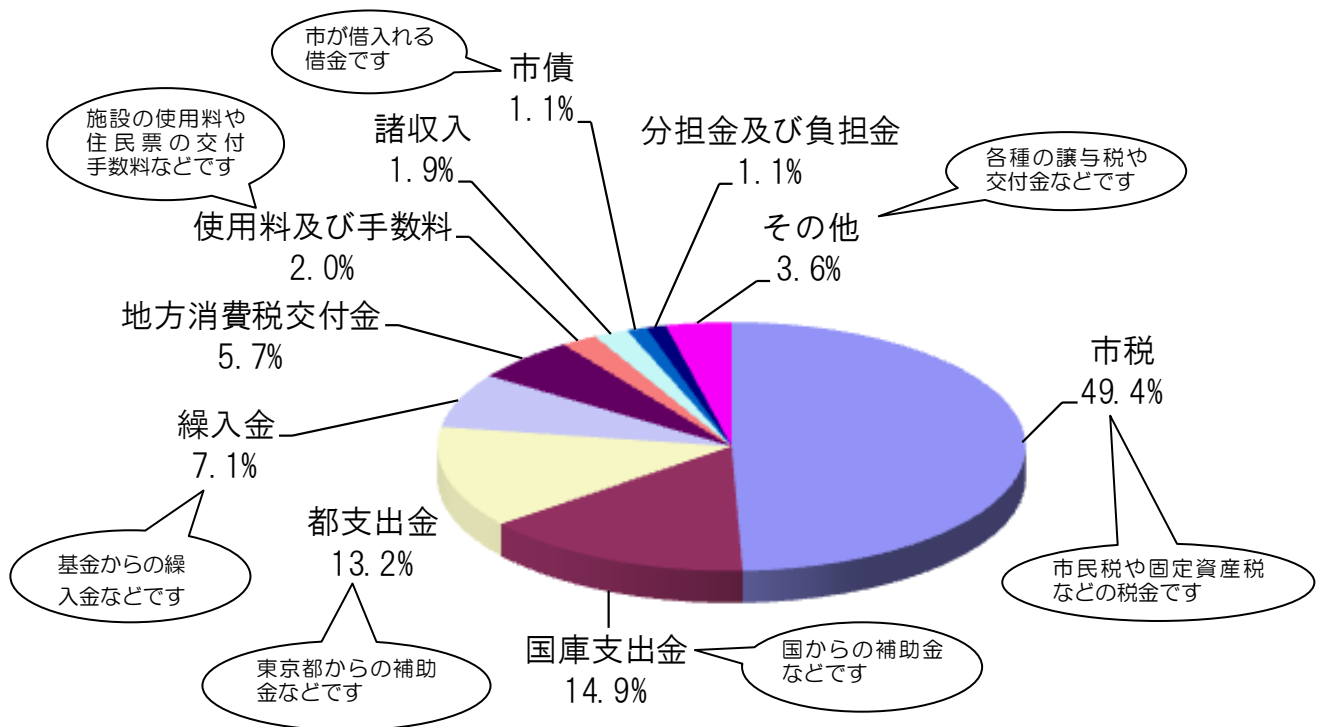


: ふ〜ん…1人あたり約39万円かぁ。何となく身近な数字になってきたぞ。一ヶ月の家計位かな。どんなことにお金がかかって、どんなお金が入ってくるのかなぁ。

市の収入

市の収入の内訳は、次の表・グラフのとおりです。

区 分	予 算 額
市税	108億3,376万円
国庫支出金	32億5,730万円
都支出金	29億 306万円
繰入金	15億5,796万円
地方消費税交付金	12億5,218万円
使用料及び手数料	4億2,939万円
諸収入	4億 817万円
市債	2億4,400万円
分担金及び負担金	2億3,209万円
その他	8億 209万円
合計	219億2,000万円




! 市民一人あたりの収入の状況は…

一般会計における市民一人あたりの収入の状況は、次のとおりです。



(平成 28 年 1 月 1 日現在の人口:5 万 6,355 人)

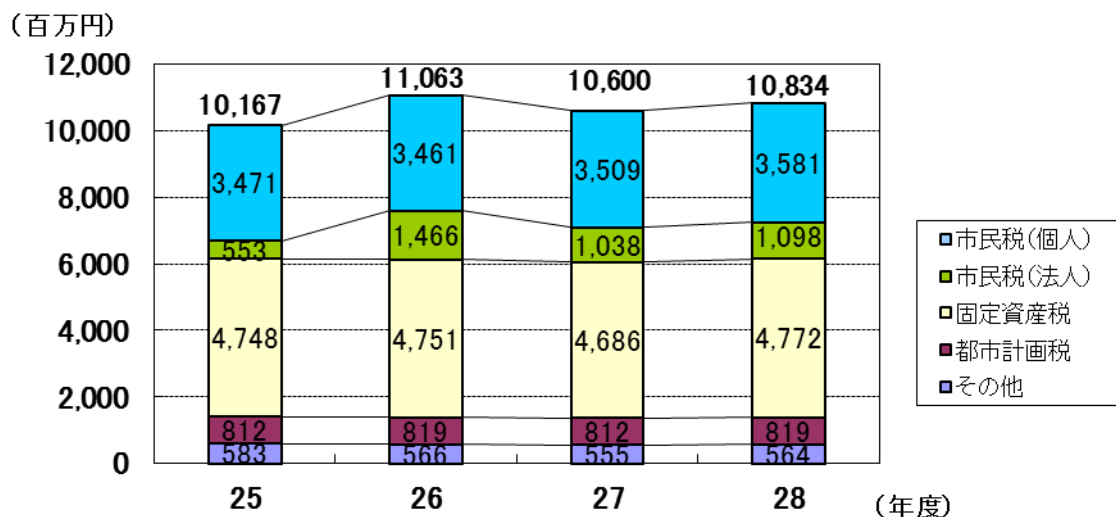
 : そうか…やっぱり市の予算に占める税金の割合って大きいんだね。それじゃ税金の内訳はどうなっているんだろう。会社やお店が納める税金もあるし。市の収入に欠かせない税金は、ここ数年はどんな状況なんだろう。

市税の状況

市税収入の内訳は、次の表・グラフのとおりです。

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
市 税 全 体	101億6,688万円	110億6,316万円	106億 15万円	108億3,376万円	
税 目 別 内 訳	市民税（個人）	34億7,091万円	34億6,087万円	35億 894万円	35億8,084万円
	市民税（法人）	5億5,289万円	14億6,572万円	10億3,832万円	10億9,746万円
	固定資産税	47億4,760万円	47億5,123万円	46億8,555万円	47億7,174万円
	都市計画税	8億1,237万円	8億1,885万円	8億1,232万円	8億1,928万円
	市たばこ税	5億1,818万円	4億9,918万円	4億8,961万円	4億8,131万円
	軽自動車税	6,493万円	6,731万円	6,541万円	8,313万円

※25・26年度は決算額、27・28年度は当初予算額です。



： へえー…市民が納めている税金の収入って、結構大きいんだなあ。でも、税金は国や東京都にも納めているんじゃないのかなあ……。



平成28年度の市税の状況

平成28年度の市税全体では、前年度比で2億3,360万円の増加となります。

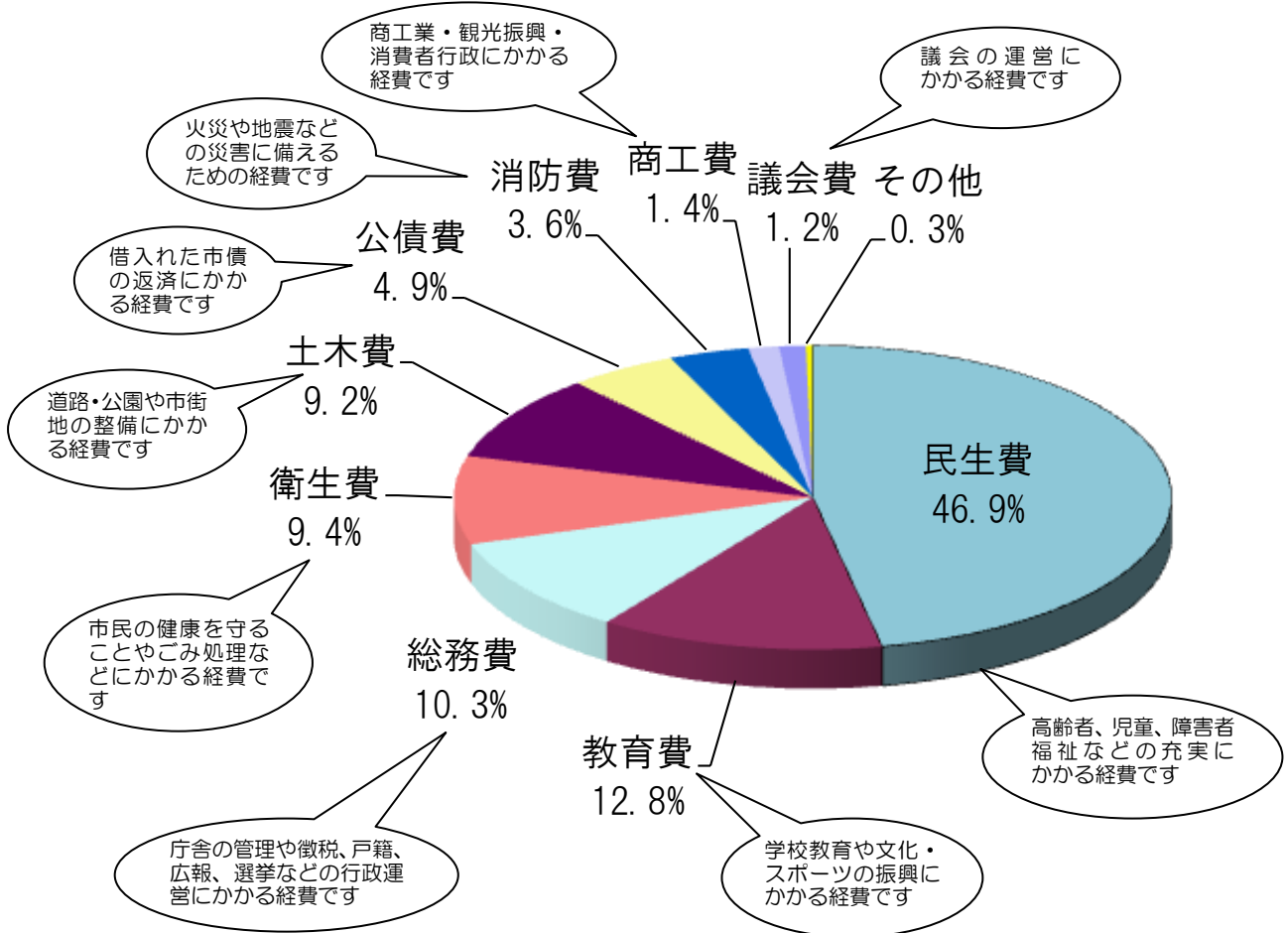
市税収入の内訳を見ると、前年度予算比で増加する主な税目は、市民税(個人分)、市民税(法人分)、固定資産税、都市計画税、軽自動車税で、反対に前年度予算比で減少する税目は、市たばこ税です。

市民税(個人分)は、給与所得が増加傾向にあることから、前年度比で7,190万円の増加を見込んでいます。市民税(法人分)は、大手企業では業績が堅調に推移すると見込まれることから、前年度比5,914万円の増加を見込んでいます。固定資産税は、家屋分の新增築による増と、償却資産分の新規設備投資による増などにより、前年度比8,618万円の増加を見込んでいます。

市の支出

市の支出の内訳は、次の表・グラフのとおりです。

款	金額
民生費	102億8,287万円
教育費	28億1,286万円
総務費	22億4,594万円
衛生費	20億6,507万円
土木費	20億1,838万円
公債費	10億7,162万円
消防費	7億8,212万円
商工費	3億626万円
議会費	2億5,688万円
その他	7,800万円
合計	219億2,000万円





市民一人あたりの支出の状況は・・・

一般会計における市民一人あたりの支出の状況は、次のとおりです。

<p>議会費 4,558 円</p>  <p>議会運営に</p>	<p>総務費 39,854 円</p>  <p>庁舎の管理や徴税、戸籍、 広報、選挙など行政運営に</p>	<p>民生費 182,466 円</p>  <p>高齢者、児童、 障害者などの福祉の充実に</p>	<p>衛生費 36,644 円</p>  <p>市民の健康を守ることや ごみ処理などに</p>
<p>労働費 5 円</p>  <p>勤労者の福祉、 働く場の提供などに</p>	<p>農林費 517 円</p>  <p>農業の振興に</p>	<p>商工費 5,435 円</p>  <p>商工業・観光の振興、 消費者行政に</p>	<p>土木費 35,815 円</p>  <p>道路、公園や市街地の 整備に</p>
<p>消防費 13,878 円</p>  <p>火災や地震などの 災害に備えて</p>	<p>教育費 49,913 円</p>  <p>学校教育や 文化・スポーツの振興に</p>	<p>公債費 19,016 円</p>  <p>借入れた市債の返済に</p>	<p>諸支出金等 862 円</p>  <p>土地の取得などに</p>

(平成 28 年 1 月 1 日現在の人口:5 万 6,355 人)



: そうか、僕たちの学校のことなどに関係する教育費は、市民一人あたりにすると 49,913 円になるんだね。



: そういえば、我が家でも「児童手当」をもらっているけど、生活保護費や障害者福祉費、高齢者福祉費などの民生費は、最も多い 182,466 円かなるのね。



: ところで、公債費ってあるけど、これがお母さんが「ばかにならない」って言っていた市の借金のことでしょ。
そもそも何で市が借金なんかするんだろう？借金なんて無いほうがいいのに・・・

市債の状況

平成 28 年度に借入れる市債は、次のとおりです。

☆ 小作台小学校大規模改造事業債	1 億 6,500 万円
☆ 羽村西小学校防音機能復旧事業債	2,100 万円
☆ 小学校太陽光発電システム等設置事業債	1,200 万円
☆ 中学校トイレ改修事業債	2,600 万円
☆ スイミングセンター空調等改修事業債	2,000 万円

市債とは…

公共施設を建設したり、道路や下水道を直したりするには一度に多額のお金が必要になります。このお金の不足を補うために、市は「長期ローン」で国や東京都、銀行などから借金をします。これを市債と言ひ、借入れた市債を返すための費用を公債費と言ひます。

市債は無いほうが良いのでしょうか？

実は、市債にはお金の不足を補う目的のほか、もう一つ目的があります。

それは、公共施設など将来に渡って利用するものについて、現世代の市民だけに負担してもらうのではなく、将来、サービスを受けることとなる後世代の市民にも公平に負担してもらおうという「世代間負担の公平」の目的です。

そのため、市では将来の負担が重くなり過ぎないように注意しながら、必要な借金を計画的に借入れるように努めています。



： 我が家にも住宅ローンや車のローンがあるけど、お父さんのお給料で返せるように計算して借りているし。バランスが大事よね。
ところで、市の借金ってどれくらいあるのかしら…



一般会計市債残高見込み

区 分	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
市 債 借 入 額	8億5,000万円	6億5,500万円	3億4,000万円	2億4,400万円
市 債 返 済 額	10億9,145万円	11億2,186万円	10億8,525万円	10億6,920万円
元 金	9億4,057万円	9億3,479万円	9億6,258万円	9億5,869万円
利 子	1億5,088万円	1億3,707万円	1億2,267万円	1億1,051万円
市 債 残 高	103億1,517万円	99億8,538万円	93億6,280万円	86億4,811万円

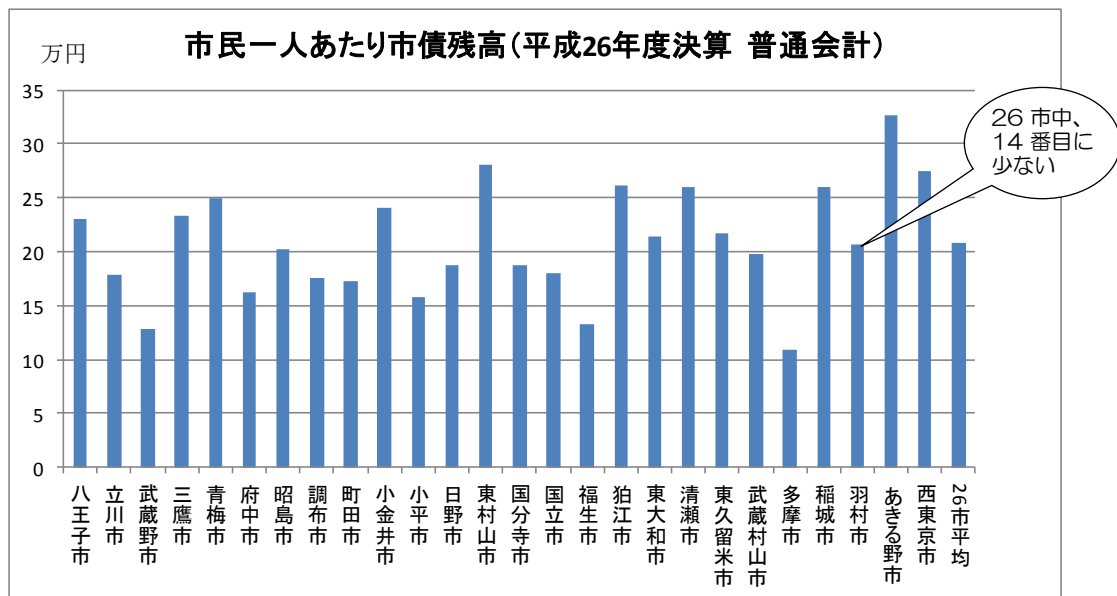
※平成26年度までは決算額、27年度は決算見込額、28年度は当初予算額です。

※表示単位未満を四捨五入にしているため、端数が一致しない場合があります。

平成 28 年度末の借金の残高見込みは、86 億 4,811 万円で、市民一人あたりの借金の残高見込みは 15 万 3,458 円となり、前年度比で 1 万 1,184 円減少しました。

参考までに、平成 26 年度決算における東京都 26 市の市民一人あたりの市債残高比較を見てみると、羽村市は 26 市中 14 番目 (206,450 円/人) に少ない市となっています。

(市民一人あたり市債残高 26 市平均 204,574 円/人)



普通会計とは、一般会計と公営事業会計以外の特別会計を一つにまとめた会計（羽村市では一般会計と羽村駅西口土地地区画整理事業会計）で、他の自治体と財政状況の比較ができます。（P11 の市民一人あたりの基金残高も同じ）



： 羽村市は、26 市平均くらいの借金があるんだ。
ところで、借金があるってことは、貯金もあつたりするのかなあ。
お母さんのヘソクリみたいに・・・

基金の状況

基金残高は、次の表のとおりです。

一般会計基金残高見込み

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
基金残高	50億2,445万円	55億1,198万円	53億5,381万円	39億4,320万円
財政調整基金	24億9,497万円	29億1,151万円	25億5,794万円	15億2,864万円
減債基金	215万円	216万円	216万円	216万円
特定目的基金	25億2,733万円	25億9,831万円	27億9,371万円	24億1,240万円

※平成26年度までは決算額、27年度は最終補正見込額、28年度は決算見込額です。

※財政調整基金＝年度間の財源不足などを調整するための基金です。

※減債基金＝市債の返済を計画的に行うための資金を積み立てる基金です。

※特定目的基金＝特定の使用目的のために資金を積み立てる基金で、現在8つの基金を設置しています。

例) 教育振興基金、公共施設整備基金 など



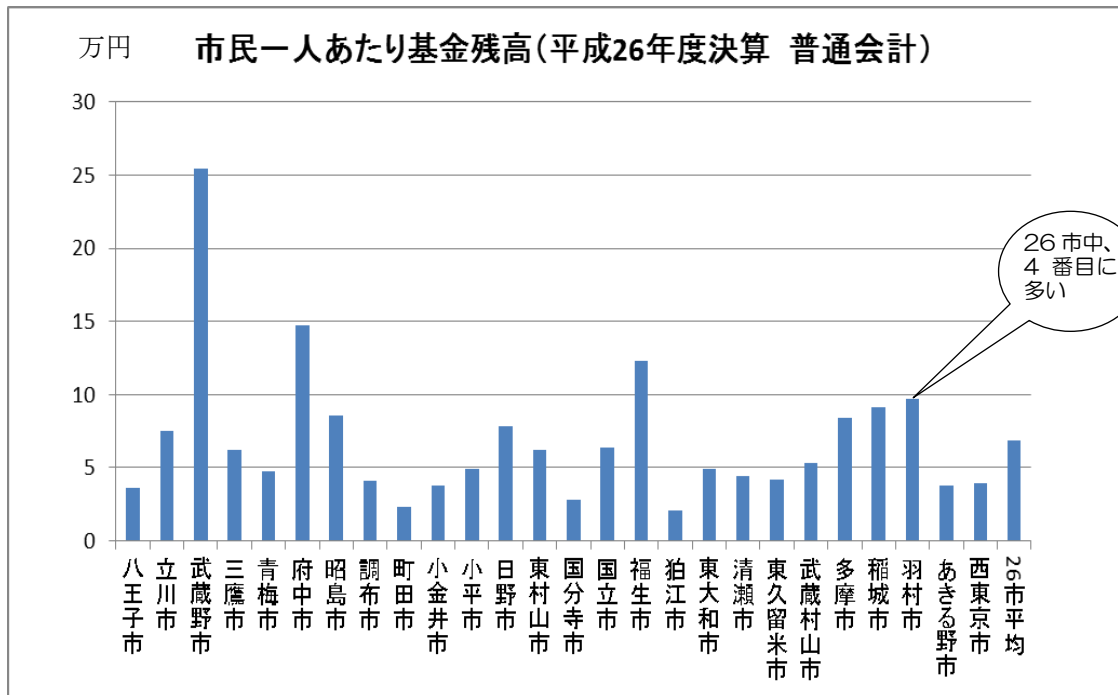
基金とは…

基金とは、一般家庭の「貯金」にあたります。将来の財政需要に備えて積み立てておいて、お金が不足する年に使ったり、施設の大規模な改修など特定の目的に使うために活用しています。基金は市の条例などに基づいて設置し、運用を行っています。



平成 28 年度末の基金残高の見込みは 39 億 4,320 万円です。市民一人あたりに換算すると、6 万 9,971 円となります。

参考までに、平成 26 年度決算における東京都 26 市の市民一人あたりの基金残高の比較を見ても、羽村市は 26 市中 4 番目に多い市(97,378 円/人)となっています。



(市民一人あたり基金残高 26 市平均 63,539 円/人)



: 羽村市は、26 市のなかで貯金は多い方なのね！
なんか安心したわ。



: どの市も貯金や借金があるんだね。
でも、どの市も財政は厳しいって、よく言ってるようだけど…
僕の住んでいる羽村市はどうなんだろう？



平成 28 年度一般会計予算を一世帯あたりの家計簿で見ると…

平成 28 年度一般会計予算を、太郎くんの家の毎月の家計費 20 万円に置き換えて考えると、一世帯あたりの収入・支出の内訳は、次のとおりとなります。

収入		支出	
給料 (市税)	98,800 円	医療費 (扶助費)	58,400 円
親からの援助 (国・都支出金、地方譲与税など)	57,800 円	子どもへの仕送り (補助費等・繰出金)	58,200 円
ものを売ったお金、貯金の利子や配 当(その他)	19,800 円	食費 (人件費)	31,400 円
貯金の取り崩し (基金繰入金)	14,200 円	光熱水費・電話代 (物件費)	31,200 円
家賃収入 (使用料・手数料、分担金など)	6,200 円	ローンの返済 (公債費)	9,800 円
銀行からの借入れ (市債)	2,200 円	家や庭の修理・整備、家電製品の購入 (普通建設事業費)	7,600 円
前月から繰り越したお金 (繰越金)	1,000 円	その他 (積立金など)	3,400 円
合 計	200,000 円	合 計	200,000 円

()内は、市の予算に置き換えた費目(性質別を含む)を表します。

太郎くんの家では、給料が9万8,800円のため、月の家計費20万円には10万1,200円不足してしまいます。そのため、親からの援助や貯金の取り崩し、銀行からの借り入れを行うなどして家計費を賅っています。

借金や貯金の取り崩しをなるべく少なくするため、余計なものは買わないなどの努力をしていますが、家族の医療費などが増加してしまい、厳しい家計状況は、ここ数年変わっていません。

将来への貯蓄も必要なので、収入を増やすとともに、無駄遣いをなくすよう家族全員で協力しなければなりません。



： 20万円の家計費のうち給料が半分以下かぁ。支出では、医療費(扶助費)が家計費全体の4分の1以上になっているんだ～。

家計のためには、少しずつ切り詰めていかないといけないんだね。



： そうよ、お母さんが家計をやりくりするのは大変なんだから！

市の財政状況



： 市の財政状況を計る一つの目安に「経常収支比率」っていうのがあるって聞いたことがあるけれど…

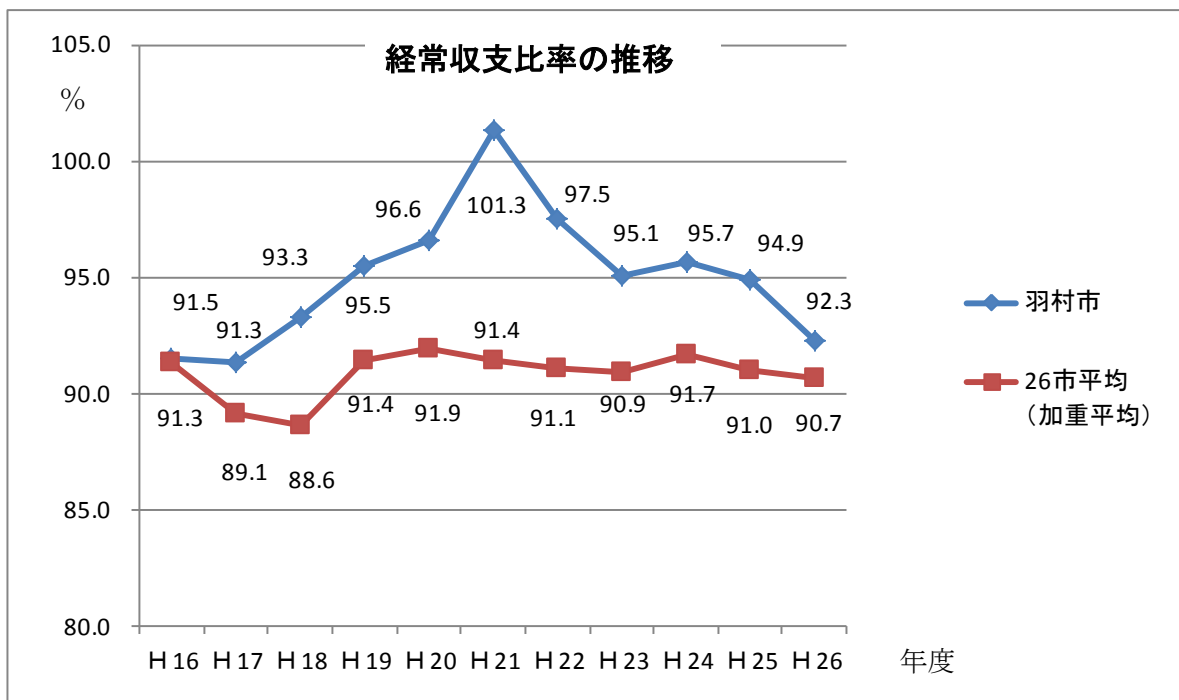


経常収支比率 (けいじょうしゅうしひりつ)

市が毎年の事業を行うにあたって、福祉や医療などの社会保障に係る経費や市の借金の返済、職員の給料など「決まって支払われる経費」に対して、税金や施設の使用料など「決まって入ってくる収入」がどの程度使われているかをみる指標です。

家計に例えるなら、毎月の生活費やローンの返済にお給料がどれ位使われているか…、といったイメージでしょうか。

この指標が高くなると、「自由に使えるお金が少ないので、新しい事業にお金がまわせない状態」でもあり、柔軟な財政運営が難しい状態とも言われます。最新のデータ(平成 26 年度決算)では、羽村市の経常収支比率は 92.3%となっています。



： 平成 21 年度をピークに良くなってきたようだけど、26 市の平均を上回っているということは、他市に比べて自由に使えるお金が少ないってこと？
その他の目安になる指標は、あるのかなあ…



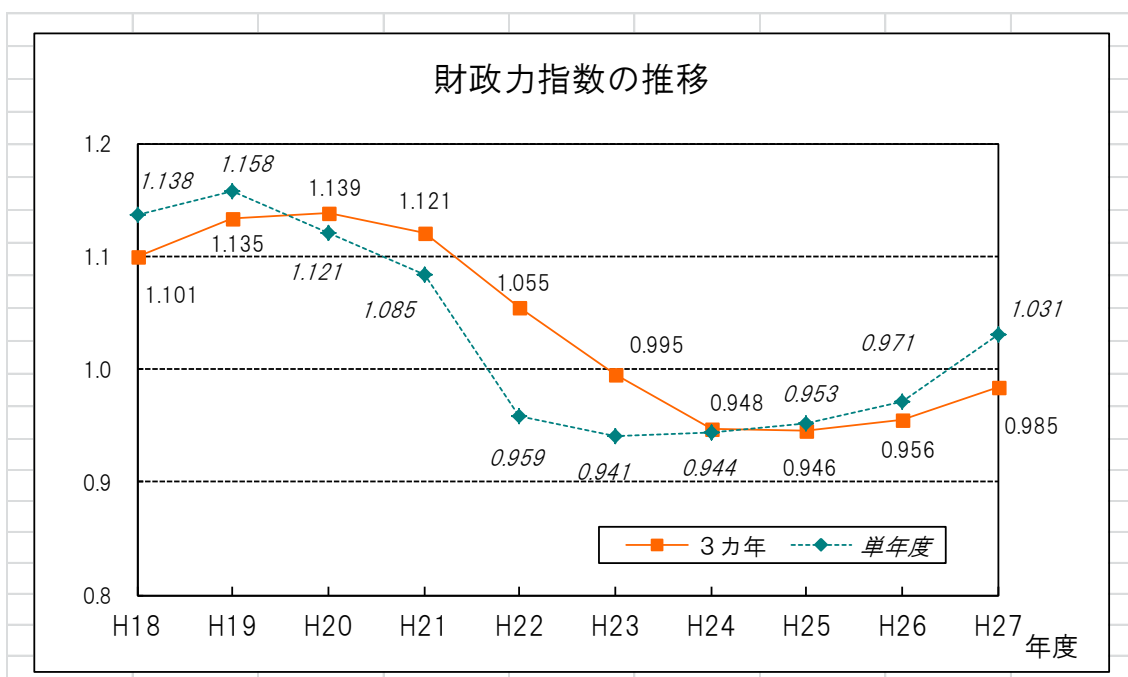
財政力指数（ざいせいりょくしすう）

財政力指数は、普通交付税の算定に伴って算出される数値で、この数値が高いほど財政力があるといわれ、単年度で1を超えると普通交付税が交付されない不交付団体となります。他団体と財政力を比較する場合には、その年度を含めた3か年の平均値を使用します。

平成 27 年度は、市民税法人分や地方消費税交付金の増加などにより、単年度の財政力指数が 1.031 となり、6 年ぶりに普通交付税の不交付団体となりました。

ちなみに、平成 27 年度の普通交付税の不交付団体は、全国の 1,765 自治体のうち、60 団体のみとなっています。

*普通交付税制度は、国が地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、全ての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう財源を保障する制度です。



: 収入の増加で、国から交付される普通交付税が6年ぶりに不交付になったのね。でも、普通交付税が不交付の自治体が全国で60団体しかないというのは驚きよね。



: そうだね～。僕がお母さんからお小遣いをもらっているのと同じように、市も国からお小遣いをもらっているということかな～。



公債費負担比率（こうさいひふたんひりつ）・実質公債費比率（じっしつこうさいひりつ）

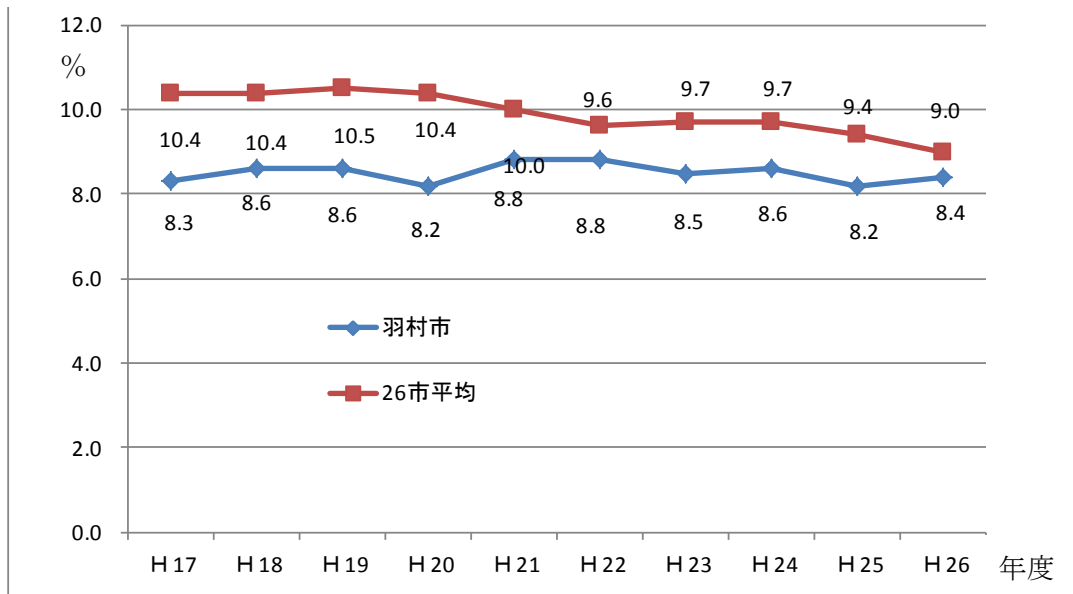
公債費負担比率は、市の借金の返済に充てた一般財源が、一般財源総額に占める割合を示す指標です。この比率が高いほど、使えるお金の自由度が制約されます。家計に例えるなら、月々の家計のやりくりの中にどれ位ローンの支払いが占めているか・・・、といったイメージでしょうか？

また、実質公債費比率は、下水道事業や市が関係する組合（福生病院組合や西多摩衛生組合 etc）などの借金を含めて、市がどの位負担しているかを示す指標です。この数値が 18% を超えると市が借金をするのに国や東京都の許可が必要となります。

最新のデータ（平成 26 年度決算）では、羽村市の公債費負担比率は 8.4%（26 市平均 9.0%）、実質公債費比率は 1.4%（26 市平均 1.1%）となっています。

*（ ）内の 26 市平均値は「平成 26 年度市町村決算状況調査結果（平成 27 年 12 月）」P244「市計」より引用

公債費負担比率の推移



： 市の財政状況を計るものさしは、いろいろあるのね。
公債費負担比率は 26 市の平均より低いってことね。
これからも、堅実な財政運営をして欲しいわ。
よし！今日から我が家も家計の見直しをするわよ！
太郎とお父さんのお小遣い、来月からカットね！



： えー、そりゃないよ！ とほほほ・・・

Memo



A series of horizontal dotted lines for writing, spanning most of the page width.



ここまで、市の平成 28 年度予算の大まかな状況を太郎くんとお母さんと一緒に見てきましたが、ここでの内容は市の予算や財政状況を知る上でのほんの最初の一步といったものとなっています。

市では、この他に各年度の具体的な事業を掲載した「予算説明書」や「予算書」、財政状況をまとめた「財政白書」などの冊子を、いつでも閲覧していただけるように図書館、市役所 1 階の市政情報コーナー、財政課窓口を用意しています。また、これらの冊子は市公式サイトからもご覧になれます。

今後も市民の皆さんに、市の予算や財政状況をよりわかりやすくお知らせできるように努めてまいります。

★★★ 羽村市予算で検索してください！ ★★★

羽村市 予算

検索

クリック!!



平成 28 年度 羽村市の予算

わかりやすい最初の一步！

平成 28 年 3 月発行

発行 羽村市

編集 羽村市財務部財政課

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘 5 丁目 2 番地 1
Tel 042-555-1111(代) 内線 317
Fax 042-554-2921
E-mail s102500@city.hamura.tokyo.jp
URL <http://www.city.hamura.tokyo.jp/>